

事業完了（廃止等）報告書

調査研究期間等

調査研究期間	令和元年5月30日 ～ 令和2年3月13日
調査研究事項	≪委託研究Ⅲ≫ ウ 環境整備に関すること エ その他夜間中学における教育活動充実に関すること
調査研究のねらい	≪委託研究Ⅲ≫ 1 外国籍の生徒の学習活動に有効な機器を活用した教育指導について研究する。 2 通訳等外部の専門スタッフを活用した、より効果的な教育活動のあり方について研究をする。 3 生徒の経済的負担を考慮したより効果的で充実した校外学習のあり方について研究する。 4 日本語教材等の指導書、指導マニュアルを作成し効果的な授業を行うこと及び中学校夜間学級未経験教員の授業力の向上に関して研究する。
調査研究の成果	≪委託研究Ⅲ≫ 1 多言語翻訳機の導入により、日本語がほぼ理解できない入学希望者との相談時や通訳が不在時の保護者・生徒面談、専門的な用語を要する日常の指導の際に活用が図れた。 2 入学式・卒業式などの儀式的行事やその他の行事、健康診断や入学相談、教育相談週間などの際に、中国語・タガログ語・ネパール語の通訳を配置し、教育効果を高めた。 3 校外学習時にバスを利用したことは、高齢者の移動や慣れない地域において効率よく移動することに有効であり、見学箇所での説明を受ける時間が十分に確保できたことで、日本の自然や文化などの学習に成果が見られた。 4 自校で作成している日本語教科書の指導書を作成し、教材への理解が深まることでより効果的な授業とすることとともに、日本語指導未経験者が着任した場合でも、指導当初から授業に支障なく対応できる授業力向上への活用が期待できる。

調査研究の成果について

- 1 日本語がほぼ理解できない外国籍の入学希望者との相談や学校の説明には通訳が必要となるが、勤務時間外のことが多く、多言語翻訳機の導入は非常に有効であった。
入学後も、日本語での会話が難しい状況において、中国語、タガログ語、ネパール語については通訳を付けられる機会がある。しかし、通訳が不在時の保護者・生徒面談、専門的な用語を要する日常の指導の際に、簡単に操作ができ、翻訳精度の高い翻訳機の使用は意思疎通を図る効果が高く、今後も活用が期待できる。
- 2 入学式・卒業式などの儀式的行事やその他の行事、健康診断や入学相談、教育相談週間などの際に、中国語・タガログ語・ネパール語の通訳を配置できた。
外国籍の生徒たちにとって、自国の言葉で会話ができることは、ストレスなく伝えたいことを伝え、知りたいことを受け止めることに役立ち、学校生活における負担を少しでも軽くする効果が得られた。
- 3 校外学習時にバスを利用したことは、集団行動に慣れていない生徒や高齢の生徒が、慣れない地域において安心して効率よく移動することに有効であった。その結果、見学箇所での説明を受ける時間が十分に確保できたことにより生徒の満足感が高まり、日本の自然や文化などの学習に成果が見られた。
また、予算的にも余裕が生まれ、体験学習等を組み込むことができ、これまで計画に入れられなかったトロッコ列車への乗車ができました。
- 4 自校で作成している日本語教科書の指導書の作成をとおして、教材への理解が深まることにより、従前より学習効果の高い授業を行うことができた。
新年度、日本語指導未経験者が着任した場合において、指導当初から授業に支障なく対応できる授業力向上への活用が期待でき、生徒にとっても安心して学習できる環境をつくることにつなげることができる。